



ESC ポータルを使用した VNF および VM の操作

ポータルを使用して、起動、停止、再起動などの VNF 操作を実行できます。VNF 操作は、展開の状態に応じて、展開された VNF で実行できます。

- [VNF 操作の実行 \(1 ページ\)](#)
- [VM 操作の実行 \(2 ページ\)](#)

VNF 操作の実行

VNF 操作を実行するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [展開 (Deployments)] を選択します。

ステップ 2 展開ページで VNF を選択します。

(注) 操作は、展開の状態に応じて有効になります。

ステップ 3 テーブルのツールバーから必要な操作をクリックします。実行できる操作のリストについては、次の表を参照してください。

操作を実行するには、VNF が次の展開状態になっている必要があります。

VNF 操作	展開状態
モニタの有効化	非アクティブまたはエラー
モニタの無効化	アクティブ
VNF の開始	停止
VNF の停止	アクティブまたは非アクティブ

VNF 操作	展開状態
VNF の再起動	アクティブまたは非アクティブ
VNF の回復	エラー
VNF のモニタと回復（手動リカバリ）	エラー

VM 操作の実行

VM 操作を実行するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ 1 [展開 (Deployments)] を選択します。

ステップ 2 展開ページで VNF を選択します。

(注) 操作は、展開の状態に応じて有効になります。

ステップ 3 [VMグループの表示 (View VM Groups)] をクリックします。

ステップ 4 [VMグループインスタンス (VM Group Instances)] で、操作を選択します。実行できる操作のリストについては、次の表を参照してください。

ステップ 5 [確認 (Confirm)] をクリックします。

操作を実行するには、VM が次の展開状態である必要があります。

VM の操作	展開状態
モニタの有効化	非アクティブまたはエラー
モニタの無効化	アクティブ
VM の起動	シャットオフ
VM の停止	アクティブまたは非アクティブ
VM のリブート	アクティブまたは非アクティブ
VM の回復	エラー